



年 組 名 前

# 道新でワークシート



浄水場の役割など  
子ども向けに解説

市水道局がパンフ

札幌市水道局は、市内の水道事業を紹介する子ども向けパンフレット「さっぽろの水道」を作製した。水道の仕組みや浄水場の役割などについてイラストを使って解説している。

市内の配水管の長さは約6キロで札幌からインドまでの距離に匹敵することや、浄水場では水の安全を

調べるため、水質の変化に敏感なヤマメを飼育して水の状態を調べていることなどを説明している。災害に備えた水道水の保存方法も掲載している。

A4判24ページ。1万8600部作製。各区役所や水道局などで無料配布している。問い合わせは水道局総務課 ☎011・211・7007へ。(袖山香織)

札幌市の水道の仕組みを紹介する子ども向けパンフレット「さっぽろの水道」

2019年5月31日朝刊 全道版 16ページ (記事は再編集しています)

①写真にある「さっぽろの水道」のパンフレットは、だれが作成しましたか。

②記事を読んで、の中に当てはまる言葉を書きましょう。

パンフレットには、の仕組みやの役割（やくわり）などについて解説（かいせつ）している。また、に備えた水道水のも掲載（けいさい）している。

③なぜ、浄水場（じょうすいじょう）では、水を調べるためにヤマメという魚を飼育（しいく）しているのですか。